



2024年3月15日

各位

会社名 H a m e e 株式会社
代表者名 代表取締役社長 水島 育大
(コード番号：3134 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 富山 幸弘
(TEL. 0465-22-0260)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年6月14日に公表した2024年4月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 修正の内容

2024年4月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年5月1日～2024年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,813	2,086	2,069	1,537	94.46
今回修正予想 (B)	17,292	1,868	1,942	1,053	64.68
増減額 (B - A)	479	△218	△127	△484	
増減率 (%)	2.8%	△10.5%	△6.1%	△31.5%	
(ご参考) 前期連結実績 (2023年4月期)	14,038	1,271	1,399	945	59.44

2. 修正の理由

第3四半期連結累計期間における実績を勘案して通期の連結業績予想を修正するものであります。なお、業績予想にあたり勘案した事項は以下のとおりであります。

(1) 繰延税金負債の認識に伴う税金費用の増加

2023年9月14日に公表いたしました「繰延税金負債の計上に関するお知らせ」のとおり、当期より連結子会社からの配当方針を変更し、海外連結子会社から当社への配当を行いました。これに付随して下記の税金費用が発生いたしました。

- ① 海外連結子会社が所在する各国で化される海外源泉税
- ② 当社が受け取る配当金に対する日本で課される本邦法人税

これに伴い、法人税等調整額(損)が前年同期に対して第3四半期累計期間において332百万円増加したことから、当期の親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想に対して3割程度減少する見込みとなったため、業績予想を修正するものであります。

なお、本件は一過性の特殊要因であり、当社の収益力低下を意味するものではありません。

(2) コマース事業の状況

コマース事業について、前年実績を超える水準の売上高で推移するモバイルライフ事業の健闘に加え、コスメティクス事業が牽引役となりグループ全体で大幅な増収基調となっているものの、個人消費の停滞に起因してモバイルライフ事業は期初計画に対しては売上高未達の状況が続いています。

また、コスメティクス事業の躍進の背景にある好機を捉えた積極的な広告宣伝投資の継続と、卸販売先開拓に伴う販売促進費等の大幅な増加が見込まれるため、業績予想を修正するものであります。

これらの状況を踏まえ、業績予想を見積もった結果、売上高は17,292百万円（前回予想比2.8%増）、営業利益は1,868百万円（同10.5%減）、経常利益は1,942百万円（同6.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,053百万円（同31.5%減）となる見込みであります。

（注）上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上